

15章 左官工事

15.6.6  
工

法

(1) 外装薄塗材 Si 及び可とう形外装薄塗材 Si は、次による。

分 類	S K K 該 当 製 品
外装薄塗材 Si	セラミタイトリシン
可とう形外装薄塗材 Si	該当なし

- (ア) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一になるように行う。ただし、溶剤系の下塗材の場合は、仕上塗材の製造所の指定する量の専用薄め液で均一になるように行う。
- (イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。
- (ウ) 主材塗りは、次による。
- (a) 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。

外装薄塗材 Si (砂壁状/吹付け)

セラミタイトリシン

種 類	呼 び 名	仕上 げの 形状	工 法	工 程	S K K 該 当 製 品	所 要 量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗 り 回 数
薄付け 仕上塗材	外装薄塗材 Si	砂壁状	吹付け	下塗材(注)1	水性ミラクシーラー-EPO★(注)2	0.10~0.13	1
				主材	セラミタイトリシン★	1.3~1.6	2

※所要量は、被仕上塗材仕上げ面単位面積当たりの仕上塗材（希釈する前）の使用質量とする。

(注)1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシーラー-EPO★」「マイルドシーラー-EPO★」「エスケーハイブリッドシーラー-EPO★」をご使用ください。

2. クリヤータイプとホワイトタイプがあります。

3. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

4. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

15章 左官工事

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	SKK該当製品	備考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンフィラー★ ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	カケンセメントフィラー★ ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注)1	—
モルタル、プaster	仕上塗材の下塗材で代用	水性ミラクシーラーエコ★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラーEPO★ マイルドシーラーEPO★ エスケーハイブリッドシーラーEPO★	仕上塗材の下塗材省略可
せっこうボード及び その他のボード面	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
	せっこうボード用目地処理材 (ジョイントコンパウンド)	—	適切なものを選択してください。(下地がせっこうボードの場合に適用)
けい酸カルシウム板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラーEPO★ マイルドシーラーEPO★ エスケーハイブリッドシーラーEPO★	穴うめ、パテかい、研磨紙 すり後に、必ず仕上塗材の下 塗材を使用してください。
	合成樹脂エマルジョンパテ (一般形)	—	適切なものを選択してください。
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー (下地調整塗材Eで代用可)	水性ミラクシーラーエコ★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材E	S Fアンダー★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラーEPO★ マイルドシーラーEPO★ エスケーハイブリッドシーラーEPO★	仕上塗材の下塗材省略可

- (注)1. ( )の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。  
 2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。  
 3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。